■ 街　路

■ 街路は、都市生活を支える基本施設であり、都市の骨格となる市街地を形成する基盤的な施設として、円滑な都市交通の確保や、市街地の活性化を支援するため、市町村の「まちづくり」と連携しながら進めています。

■ これらの整備にあたっては、各市町村の発展の動向や土地利用計画、他の都市計画との整合を図りながら計画的に推進しています。

安心･安全な道路空間の確保

3・3・5鐺別通は、弟子屈町の市街地を南北に結ぶ重要な幹線街路で、沿線の弟子屈中学校や弟子屈高校への通学路になっています。

しかし、道路幅員が狭く、交差点直近に急カーブがあるなど、安心・安全・快適な都市環境の形成が必要であったことから、歩道整備を含む道路線形改良を行い令和3年度に完成しました。

【3･3･5鐺別通（弟子屈町）】

活力を結ぶ交通ネットワークの形成

主要道道釧路環状線は、釧路市武佐から釧路町別保原野（国道44号）間を直接結ぶバイパスルート（約1.9㎞）として整備し、交通を分散させることで渋滞緩和を実現し、円滑な都市交通が確保されることを目的としました。

平成10年度に事業着手し、「武佐の森大橋473m」を含む3橋梁が施工され、平成23年12月に供用を開始しました。

【釧路環状線（釧路市･釧路町）】